

3月定例会

(2) 観光協会の補助金が23年度に比べ2倍計上されているがどうしてか。

答弁(総務課長)

(1) 総事業費53億2千万円に基づき、起債として、合併推進債44億5千万円になると想定している。

答弁(商工観光課長)

(2) 芝桜まつりを4月20、21日の2日間開催による事業費とさんちゃんキャラクターグッズの新たな製作による製作費が主な要因である。

質疑(三宮議員)

(1) 国、県に対し、社会保障制度を守る積極的な要請を進めてほしいがどうか。
(2) 予算書を可能な限り市民にも議会にもわかりやすい説明書にしてほしいがどうか。

答弁(市長)

(1) 市民の暮らしを守るために、市長会を通じ、強く国へ要望していく。

答弁(財政課長)

(2) 予算説明書の他に作成している予算概要説明資料

を毎年改善を加え、さらにわかりやすい資料となるよう努めていく。

質疑(那須議員)

国の生活保護基準の引き下げについてどう考えているのか。

答弁(民生部長)

国は見直しによる影響について、激変緩和を考慮するとしており、国の動向を注視していく。

市としては、生活保護基準に基づき、支援が必要な人に確実に保護を実施するという基本的な認識により、適切に実施していこうと考えている。

討論

反対討論(三宮議員)

一般会計については、富の福祉は後退させず、さまざまな問題に対応していくことを強く要請する。

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険については、国が各制度を改善し責任を持つことを強く求める。農業集落排水事業、公共下水道事業については、将

来負担が市民にかかるので、身の丈に合ったものにしていく努力を強く求める。よって一般会計と5特別会計に反対する。

採決

賛成起立15人で原案可決

反対2人(三宮、那須)

※三宮・那須議員は、一般会計のほかに、(1)国民健康保険、(2)後期高齢者医療、(3)介護保険、(4)農業集落排水事業および(5)公共下水道事業の5特別会計について反対しました。

議員報酬・市長等の給料を削減

4月1日より報酬、給料の月額を改めるものです。

採決

質疑・討論なく全員賛成

▼議長49万6千円(50万円)、副議長44万6千円(45万円)、議員39万7千円(40万円)、市長92万3千円(93万円)、副市長76万3千円(76万9千円)、教育長66万6千円(67万1千円)
(一)内は、削減前の月額

人権擁護委員

任期満了に伴い、再任に同意しました。

伊藤 功 氏

(65歳・五之三町)

意見書の提出

県の福祉医療制度の存続・拡充に関する意見書(県知事に提出)

県に対し、市町村が今後

も子ども医療費助成を初めとした医療費助成制度が安定的に維持できるように、医療費助成を県の制度として堅持するよう要望するものです。

副市長

任期満了に伴い、再任に同意しました。

大木博雄 氏

(65歳・平島中)

6月定例会の開催日程(予定)

期日	日 程	放映予定
6月6日(木)	本会議(議案説明)	
17日(月)	本会議(一般質問)	○
18日(火)	本会議(一般質問)	○
19日(水)	本会議(議案質疑)	
20日(木)	総務委員会	
21日(金)	建設経済委員会	
24日(月)	厚生文教委員会	
26日(水)	本会議(委員長報告・討論・採決)	

～ケーブルテレビ中継～
午前10時～会議終了まで(録画放映は当日後7時～予定)

※日程は、変更になる場合もありますのでご了承ください。